

☆12月の太陽の時刻表と月齢

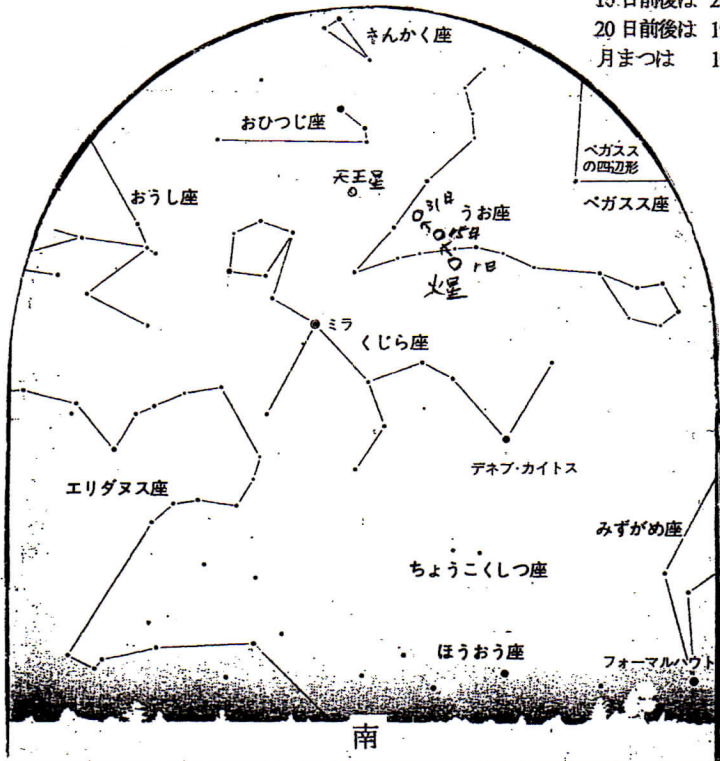
※下の表は黒石市役所での日の出・日の入・月の出の時刻と、午後9時の月齢と形を表したものです。(30秒未満は切り捨て、30秒以上は繰り上げ)

日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形	日	日の出	日の入	月の出	月齢と形
1	6:41	16:12	16:46	16.3 ○	11	6:50	16:12	2:16	26.3 ●	21	6:57	16:15	11:40	6.8 ●
2	6:42	16:12	17:31	17.3 ○	12	6:51	16:12	3:31	27.3 ●	22	6:57	16:16	12:04	7.8 上弦●
3	6:43	16:12	18:23	18.3 ○	13	6:51	16:12	4:48	28.3 ●	23	6:58	16:16	12:26	8.8 ●
4	6:44	16:12	19:22	19.3 ○	14	6:52	16:12	6:05	29.3 ●	24	6:58	16:17	12:49	9.8 ○
5	6:45	16:12	20:26	20.3 ○	15	6:53	16:13	7:19	0.8 新月●	25	6:58	16:17	13:12	10.8 ○
6	6:46	16:12	21:33	21.3 ○	16	6:54	16:13	8:25	1.8 ●	26	6:59	16:18	13:39	11.8 ○
7	6:46	16:12	22:42	22.3 ○	17	6:54	16:13	9:21	2.8 ●	27	6:59	16:19	14:09	12.8 ○
8	6:47	16:12	23:52	23.3 下弦●	18	6:55	16:14	10:06	3.8 ●	28	6:59	16:19	14:44	13.8 ○
9	6:48	16:12	---	24.3 ●	19	6:55	16:14	10:43	4.8 ●	29	7:00	16:20	15:26	14.8 ○
10	6:49	16:12	1:03	25.3 ●	20	6:56	16:15	11:14	5.8 ●	30	7:00	16:21	16:16	15.8 満月○
										31	7:00	16:22	17:14	16.8 ○

月の図は白い部分が光っているところ、黒い部分が欠けているところを表しています
 月も地球も動いている関係で、月が出る間隔は平均して約24時間(1日)と51分くらいです。よって、前日の深夜かなり遅く出れば、その日は出なくて、次の日の深夜かなり早い時刻に出ることになります。

月はじめは 21時ころ
 10日前後は 20時20分ころ
 20日前後は 19時40分ころ
 月まつは 19時ころ

南の星空

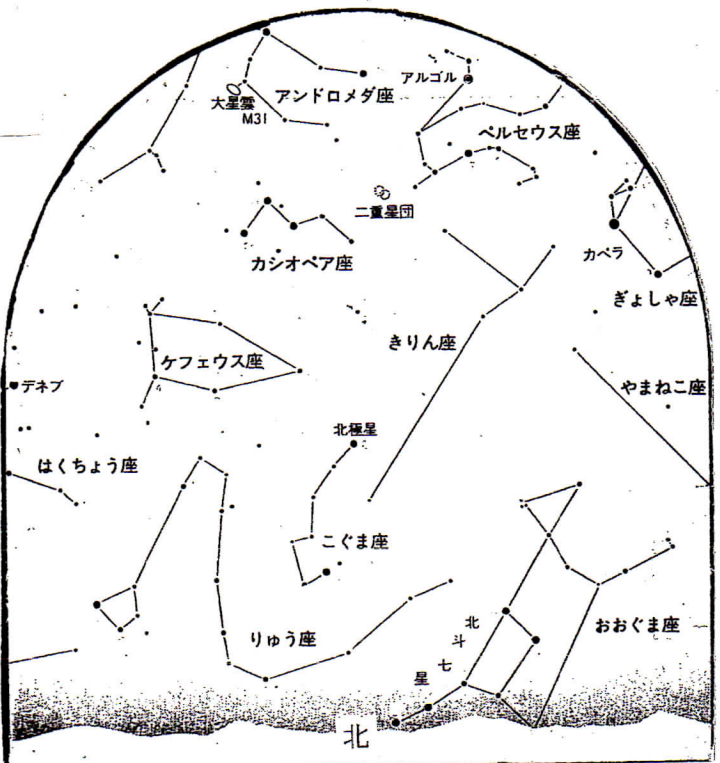


このごろの宵の南天は、勇士ペルセウスによって石にされてしまったという神話がある化物のくじら座で広く被われています。

くじら座は、うみへび座→おとめ座→おおぐま座に次ぐ4番目に大きい星座ですが、2等星が1つあるだけで、あとはみな3等星以下の目立たない星座です。

このくじら座に●で示したミラという星があり、これは約332日の周期で明るさが約2等から約10等まで大きく変わる変光星です。くじら座の右上のうお座にはまだ-1等から-0.4等の火星がいて、おひつじ座の方に動いていきます。

北の星空



カシオペア座の逆さWとケフェウス座の五角形がとても目立ちます。

また、北極星にぶらさがったように見えるこぐま座の小さなスプーンは、北斗七星に似ていて、とてもかわいらしく感じられます。

こぐま座の左下には、りゅう座がいて特別に明るい星はないのですが、はくちよう座の下の頭の部分から大きなカーブをえがいて長々と続いているようすがはっきりわかります。

いっぽう、カシオペア座の上には、アンドロメダ座があり、有名な大星雲M31が肉眼でもかすかに見えます。